

1571 長崎開港450周年記念展

1859 展示資料リスト

長崎歴史文化博物館

2021年 4/24(土)・6/6(日)

3階企画展示室
8:30~17:00
(最終入館16:30)
5月17日(月)休館

出品番号は一部順不同。欠番となっている場合もありますのでご了承ください。

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵	
プロローグ 長崎開港前夜						
第1節 開港以前の長崎						
1	重要文化財	深堀記録証文 二 正嘉2年12月26日 彼杵荘惣地頭代後家尼某請文		正嘉2年12月26日 (西暦1259年1月28日)	公益財団法人鍋島報効会(徴古館)	
2	重要文化財	深堀記録証文 六 暦応5年3月20日 藤原直幸召文 長崎四郎殿		暦応5年3月20日 (西暦1342年5月3日)	公益財団法人鍋島報効会(徴古館)	
3		中世長崎出土の中国製青磁碗	青磁碗	万才町遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
4		中国産陶磁(白磁・青磁)	白磁碗	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
6	白磁碗		深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会	
7	白磁碗		深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会	
9	青磁碗		深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会	
10	青磁碗		深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会	
11	青磁碗		深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会	
5	熔着陶磁・墨書陶磁		白磁碗	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
8		白磁碗	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会	
12		中国式瓦(押圧文瓦)	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会	
13		大形銭「崇寧重寶」	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会	
14		福田文書 熊野氏系図証文讓状 写 関東裁許状写(弘安6年、1283年)		原本:弘安6年(1283)	長崎歴史文化博物館	
第2節 長崎周辺～平戸・横瀬浦～						
15		中国陶磁	碁笥底小皿	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
16			青花碗	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
17			白磁皿(景德鎮窯系)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
18			蓮子型碗(底部)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
19			碁笥底小皿(底部)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
20			黒褐釉壺(底部)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
21		ミャンマー白釉盤	白磁大皿	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
23		東南アジア陶磁	青花皿(口縁部)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀～17世紀初頭	平戸市
24			安南製小碗	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀～17世紀初頭	平戸市
25			タイ陶磁(四耳付陶器甕口縁部片)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀～17世紀初頭	平戸市
26			甕底部(東南アジア系陶器)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀～17世紀初頭	平戸市
27		タイ産黒褐釉有頸小壺	黒釉・褐釉小壺(タイ)	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
28			黒釉・褐釉小壺(タイ)	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
29		タイ産褐釉四耳壺	タイ褐釉・焼締壺類	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
30		華南三彩(香炉・水注)	華南三彩小香炉	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
31			華南三彩鳥型水注	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
32		青花碗・皿	景德鎮唐草文染付皿	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
33			景德鎮染付碗	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵	
第3節 大航海時代とシルバーラッシュ						
34		観城跡出土の銀粒	豆板銀	観城跡出土	16世紀終わり頃	長崎県埋蔵文化財センター
35		籌海図編	鄭若曾		天啓4年(1624)	九州大学附属図書館
36		アジア図	メルカトル		1587年	長崎歴史文化博物館
37		太平洋図	オルテリウス		1589年	長崎歴史文化博物館
38		世界図	オルテリウス		1570年	長崎歴史文化博物館
39		日本図	ティセラ		1595年	長崎歴史文化博物館
第1章 長崎開港						
第1節 長崎開港と町建て						
40		長崎割記			延宝年間(1673~81)	九州大学附属図書館付設記録資料館
41		長崎縁起略			正徳2年(1712)	長崎歴史文化博物館
42		南蛮渡来風俗図屏風			桃山~江戸時代初期	公益財団法人 阪急文化財団 逸翁美術館
43		南蛮人來朝之図			江戸時代初期	長崎歴史文化博物館
44		花十字文瓦	吉川彦左衛門屋敷跡(三城城下町遺跡)出土		16世紀末~17世紀初頭	大村市教育委員会
45-1		タイ陶磁	タイ陶磁	朝長伊勢守屋敷跡(三城城下町遺跡)出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
45-2	タイ陶磁		朝長伊勢守屋敷跡(三城城下町遺跡)出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会	
46		華南三彩	華南三彩	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
47			華南三彩	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
48			華南三彩	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
49			華南三彩	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
50		タイ陶磁	タイ陶磁	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
51	タイ陶磁		タイ陶磁	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
52			タイ陶磁	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
53		ツルセリーニ聖フランシスコザビエル伝	ツルセリーニ		1623年	長崎歴史文化博物館
54		イエズス会への長崎・茂木寄進状(複製)			1580年	長崎歴史文化博物館 (原本:イエズス会文書館)
55		大村純忠書状 【前期展示】4月24日~5月16日	大村純忠よりイエズス会長老宛		天正10年1月27日 (1582年3月1日)	京都大学総合博物館
56		有馬晴信書状 【後期展示】5月18日~6月6日	有馬晴信よりアントニオ・カラハ宛		天正19年8月20日 (1591年10月7日)	京都大学総合博物館
57		大友義鎮書状断簡 【後期展示】5月18日~6月6日	大友義鎮よりローマ教皇宛		天正12年11月7日 (1584年12月8日)	京都大学総合博物館
58		天正遣欧使節記	グワルティエリ		1586年	福岡市博物館
59		伊東マンショ肖像画			1585年	長崎歴史文化博物館
60		メスキータ神父肖像画			1585年	長崎歴史文化博物館
61		天正遣欧使節訪問記念メダル(グレゴリウス13世メダル)	ロレンツォ・フランニ(ローマ)		1585年	長崎歴史文化博物館
62		鉛(インゴットほか)	半球形製品	長崎・六町出土	16世紀後半~17世紀初頭	長崎市教育委員会
63			円錐形鉛製品(インゴット)	長崎・六町出土	16世紀後半~17世紀初頭	長崎市教育委員会
64			円錐形鉛製品(インゴット)	長崎・六町出土	16世紀後半~17世紀初頭	長崎市教育委員会
65		青花(中国産染付)	染付碗(蓮に魚文)	長崎・六町出土	16世紀後半~17世紀初頭	長崎市教育委員会
66			染付碗	長崎・六町出土		長崎市教育委員会
67			染付小皿(団龍文)	長崎・六町出土		長崎市教育委員会
68			染付小皿(野菜文)	長崎・六町出土		長崎市教育委員会
69			染付皿(麒麟文)	長崎・六町出土		長崎市教育委員会
70			染付水注	長崎・六町出土		長崎市教育委員会
71		東南アジア陶磁(推定)	灰釉碗	長崎・六町出土	16世紀後半~17世紀初頭	長崎市教育委員会

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵	
72		華南三彩	緑釉水注	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初頭	長崎市教育委員会
73			三彩盤	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初頭	長崎市教育委員会
74			華南三彩	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初頭	長崎市教育委員会
75			華南三彩	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初頭	長崎市教育委員会
76			華南三彩	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初頭	長崎市教育委員会
77			華南三彩	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初頭	長崎市教育委員会
78			華南三彩	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初頭	長崎市教育委員会
79		ヴェネツィアガラス	脚付きガラス杯	築町遺跡出土	16世紀後半～17世紀初頭	長崎市
80		オリーブ壺	飴釉壺(オリーブ壺)	長崎奉行所(立山役所)跡出土	16世紀後半～17世紀初頭	長崎県埋蔵文化財センター
81			飴釉壺(オリーブ壺)	長崎奉行所(立山役所)跡出土	16世紀後半～17世紀初頭	長崎県埋蔵文化財センター
82		豊臣秀吉朱印状	豊臣秀吉	天正16年(1588)	神戸市立博物館	
第2節 キリシタン文化						
83	重要文化財	泰西王侯図屏風		桃山～江戸時代初期	長崎歴史文化博物館	
84		南蛮人交易図		桃山～江戸時代初期	長崎歴史文化博物館	
85		南蛮人蒔絵硯箱		桃山～江戸時代初期	長崎歴史文化博物館	
86		秋草蒔絵螺鈿聖餅箱		桃山～江戸時代初期	公益財団法人 阪急文化財団 逸翁美術館	
87	重要文化財	花鳥蒔絵螺鈿洋櫃 付 籐編外櫃		桃山～江戸時代初期	長崎歴史文化博物館	
88		南蛮人蒔絵印籠		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	
89		弾琴図		桃山～江戸時代初期	長崎歴史文化博物館	
90		松藤蒔絵聖母子と天使画像入聖龕		桃山～江戸時代初期	一般財団法人 南蛮文化館	
91	大阪府指定文化財	イエズス会紋章入七宝蒔絵螺鈿聖餅箱		桃山～江戸時代初期	一般財団法人 南蛮文化館	
第3節 キリシタン弾圧						
92		日本殉教精華	カルデイム	1646年	長崎歴史文化博物館	
93		ドミニコ会女性殉教者話集	エデュアルドウス	1661年	長崎歴史文化博物館	
94		島原の乱図巻	渡辺理微		一般財団法人 南蛮文化館	
95		モンタヌス日本遣使紀行	モンタヌス	1670年	長崎歴史文化博物館	
96		異国与交渉禁制二付奉書	酒井忠勝・酒井忠清より大村純信	寛永11年(1634)	大村市歴史資料館	
97		南蛮船入津ノ節長崎警固仰付二付奉書	稲葉正則・阿部忠秋・酒井忠清より大村純長宛	寛文2年(1662)	大村市歴史資料館	
98		かれうた船渡海停止二付書状	阿部重次・阿部忠秋・松平信綱宛	寛永18年(1641)	大村市歴史資料館	
99		老中奉書	松平信綱より黒田忠之宛	寛永18年(1641)	福岡市博物館	
100		葡萄牙船入港二付長崎警備図 正保4年	中村三郎 写		長崎歴史文化博物館	
第2章 長崎の町と港～賑わう港、華開く文化～						
第1節 国際都市長崎の成立～世界の中の長崎～						
101		万国総図・世界人物図(正保二年版)		正保2年(1645)	守屋壽コレクション 広島県立歴史博物館	
102		瀬戸内海地図屏風		江戸時代前期	長崎歴史文化博物館	
103		東南アジア海図	ウィット	1675年	長崎歴史文化博物館	
104	重要文化財	唐船夏冬乗筋絵図	長崎県外務課 写	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	
105	重要文化財	唐紅毛船乗筋之図		江戸時代	長崎歴史文化博物館	
106		唐船之図(模写)		原本:江戸時代中期	長崎歴史文化博物館 (原本:松浦史料博物館)	

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵
第2節 長崎を行き交う船～末次家と朱印船～					
107		東洋南洋航海古図	盧高朗 作	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
108		渡海朱印状		元和6年(1620)	個人蔵
109		備忘録	末次繁雄	明治5年正月より	長崎歴史文化博物館
110		由緒書	末次忠助	文化10年(1813)	長崎歴史文化博物館
111		末次平蔵船多賀佐古江渡海二付奉書	永井尚政・井上正就・酒井忠勝・土井利勝・酒井忠世より 大村純信宛	寛永5年(1628)	大村市歴史資料館
112		清水寺末次船絵馬下絵		江戸時代前期	長崎歴史文化博物館
113		茶屋四郎次郎交趾国貿易図		原本：江戸時代前期	長崎歴史文化博物館 (原本：愛知・情妙寺)
114		安南国渡航免許状	(弥右衛門宛)	寛永元年(1624)	長崎歴史文化博物館
115	ベトナム青花(安南染付)	染付皿	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀前半	長崎市教育委員会
116		染付皿	金屋町遺跡出土		長崎市教育委員会
117	ベトナム産焼締瓶	長胴瓶	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀前半	長崎市教育委員会
118		長胴瓶	金屋町遺跡出土		長崎市教育委員会
119		長胴瓶	金屋町遺跡出土		長崎市教育委員会
120		長胴瓶	金屋町遺跡出土		長崎市教育委員会
124		焼締長胴壺	栄町遺跡出土		長崎県埋蔵文化財センター
121	タイ産焼締瓶・壺	焼締瓶	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀前半	長崎市教育委員会
122		焼締瓶	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀前半	長崎市教育委員会
123		焼締壺			長崎県埋蔵文化財センター
125	ミャンマー産黒釉壺	黒釉壺	長崎奉行所(立山役所)跡出土	16世紀末～17世紀前半	長崎県埋蔵文化財センター
126		ミャンマー黒釉壺			長崎県埋蔵文化財センター
127		ミャンマー黒釉壺			桜町遺跡出土
第3節 諸民族雑居の時代					
128		白糸木簡	興善町遺跡出土	寛永5年(1628)	長崎市教育委員会
129		寛永十九年平戸町人別生所札		寛永19年(1642)	九州大学附属図書館付設記録資料館
130		平戸町宗旨改帳		貞享2年(1685)	九州大学附属図書館付設記録資料館
131		寛永至宝永日記		寛永10～宝永5年 (1633～1708)	長崎歴史文化博物館
132		平戸町横瀬浦町御改之帳(表紙)	大坂屋弥右衛門	寛永12年(1635)	九州大学附属図書館付設記録資料館
133	平戸町で食べられたウシ	解体痕のある獣骨	万才町遺跡出土		長崎県埋蔵文化財センター
134	平戸町住人の十字架	ロザリオ	万才町遺跡出土		長崎県埋蔵文化財センター
135		令達書写			長崎歴史文化博物館
136		交趾国鏡	荒木宗太郎夫人所用	16～17世紀初頭	長崎歴史文化博物館
137		金札之和解 荒木家由緒書		享保16年(1731)	長崎歴史文化博物館
138		寛永長崎港図	中村豊太郎(原)帯屋宗七	明治17年(1884)	長崎歴史文化博物館
139		寛文長崎図屏風			長崎歴史文化博物館
第4節 長崎の町・港					
140		興善町遺跡 地層剥ぎ取り標本	興善町遺跡		長崎歴史文化博物館
141		被災瓦	万才町遺跡出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
142		長崎大火事之覚	守田	寛文3年(1663)	九州大学附属図書館付設記録資料館

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵	
143		海外輸出向け肥前陶磁	色絵瑠璃釉蓋	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
144			色絵瑠璃釉蓋	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
145			色絵瑠璃釉鉢	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
146			瑠璃釉鉢	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
147			白磁杯	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
148			白磁杯	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
149			瑠璃釉烏形合子	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
150			瑠璃釉烏形合子	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
151			瑠璃釉烏形合子	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
152			瑠璃釉烏形合子	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
153		海外輸出向け肥前陶磁	色絵瑠璃釉小瓶	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
154			色絵瑠璃釉小瓶	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
155			色絵瑠璃釉小瓶	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
156			色絵瑠璃釉小瓶	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
157			白磁皿付燭台	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
158			白磁皿付燭台	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
159			染付皿付燭台	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
160			染付皿付燭台	栄町遺跡 出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
161			蛭茶屋送別図巻	木下逸雲	天保2年(1831)	長崎歴史文化博物館
162			彦山蛭茶屋図	斎藤秋圃	江戸時代後期	個人蔵
163		瓊浦華蘭進港図	石崎融思	文政3年(1820)	長崎歴史文化博物館	
164		長崎全景	玉木鶴亭	江戸時代後期	長崎大学附属図書館(中央図書館)	
165		長崎市中明細帳 享和2年	福田十郎右衛門ほか	享和2年(1802)	長崎歴史文化博物館	
166	重要文化財	長崎番所絵図		江戸時代	長崎歴史文化博物館	
167		染付蘭字文江戸町皿	亀山焼	江戸時代後期	神戸市立博物館	
168		延宝版 長崎土産	島原金捨	延宝9年(1681)	長崎歴史文化博物館	
169		日本誌	ケンペル	1777~1778年版	長崎歴史文化博物館	
170		西遊旅譚 巻之3	司馬江漢	寛政2年(1794)	長崎歴史文化博物館	
171		染付長崎港図碗	亀山焼	19世紀	神戸市立博物館	
172		染付長崎港図瓶掛	亀山焼	19世紀	長崎歴史文化博物館	
173		長崎港図	文錦堂版	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	
174		長崎港図	版元無記	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	
175		長崎港図	川原香山	江戸時代中期	長崎歴史文化博物館	
176		長崎港図	川原慶賀	文化~嘉永頃	一関市博物館	
177		長崎港図	川原慶賀	1826年	長崎歴史文化博物館	
178		唐船入津図	田口盧谷	江戸時代末期~明治時代初期	長崎歴史文化博物館	
179		Nippon	シーボルト	1832~54年	長崎歴史文化博物館	
180		染付帆船に阿蘭陀人文鉢	有田焼	江戸時代後期	神戸市立博物館	
181		肥前国長崎湊大湊川浚御普請分間絵図	湊浚方 編	寛政3年(1791)	長崎歴史文化博物館	
182		湊定浚方日記	藤惣太夫	安永9年(1780)	長崎歴史文化博物館	
183		浚方諸書留	岩永熊太郎	文化4年(1807)	長崎歴史文化博物館	
184		浚関係手控	矢島成章	文政6年(1823)写	長崎歴史文化博物館	
185	重要文化財	阿蘭陀沈没船引上ゲノ図		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	
186		南蛮船図鐔		江戸時代	一般財団法人 南蛮文化館	
187		荒木船紋章入鐔		江戸時代	一般財団法人 南蛮文化館	
188		オランダ東印度会社(VOC)紋章入鐔		江戸時代	一般財団法人 南蛮文化館	
189		和蘭船唐船図	石崎融思	天保4年(1833)	長崎歴史文化博物館	
190		染付唐船図燗瓶	亀山焼	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	
191		唐船図盃	平戸焼	江戸時代	長崎歴史文化博物館	

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵
192		蘭船図蓋	平戸焼	江戸時代	長崎歴史文化博物館
193		阿蘭陀船中図	城義隣	安政3年(1856)	神戸市立博物館
194		赤絵蘭船蘭人文蓋付碗	有田焼	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
第5節 華開く文化～海外との交流とその諸相～					
195		徳川家康朱印状(複製)		慶長14年(1609)	長崎歴史文化博物館 (原本:ハーグ国立公文書館)
196		出島阿蘭陀屋舗景図	豊嶋屋	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
197		出島乙名門鑑	出島乙名	江戸時代	長崎歴史文化博物館
198		VOC文字入りナイフ			福岡市博物館
199		染付芙蓉手VOCマーク入り皿	伊万里焼	17世紀後半	長崎歴史文化博物館
200		唐人屋舗景	豊島屋	安永9年(1780)	長崎歴史文化博物館
201	重要文化財	信牌 弘化3年5月初4日給		弘化3年(1846)	長崎歴史文化博物館
202		唐人屋舗門鑑		寛政5年(1793)12月	長崎歴史文化博物館
203		唐蘭館絵巻 【前期展示】4月24日～5月16日 唐館絵巻 【後期展示】5月18日～6月6日 蘭館絵巻	川原慶賀	文政期頃 (1818～1830)	長崎歴史文化博物館
204		長崎唐蘭館図巻 ※会期中、場面替え有	高川文荃	天保14年(1843)	神戸市立博物館
205		唐館蘭館図絵巻 【前期展示】4月24日～5月16日 蘭館図絵巻 【後期展示】5月18日～6月6日 唐館図絵巻	石崎融思	享和元年(1801)	長崎歴史文化博物館
206		唐船入津丸荷役之図	石崎融思	文化元年(1804)	長崎歴史文化博物館
207		唐船長崎入港図	玉木鶴亭	江戸時代後期	福岡市博物館
208-1		唐館絵巻	玉木鶴亭	天保9年(1838)	長崎大学附属図書館(中央図書館)
208-2		唐船来舶図	作者不詳	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
209		出島図	川原慶賀	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
210		出島図	川原慶賀	嘉永年間(1848～1853)	一関市博物館
211		ライデン港ムイデン港図			福岡市博物館
212		広東十三行図	洋西		長崎歴史文化博物館
213		グラブール花卉文ガラス絵望遠鏡		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
214		青貝細工出島図箱		江戸時代後期	福岡市博物館
215		平安福寿図	伝 荒木如元	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
216		蘭船図	石崎融思 画 江芸閣 賛	文政5年(1822)	神戸市立博物館
217		紅毛ボンポコボン(覗きからくり図)	西苦楽	江戸時代後期	神戸市立博物館
218	京都市指定文化財	洋船図	若杉五十八	寛政3年(1791)	今宮神社
第3章 もうひとつの開港					
第1節 異国船への意識の高まり					
219		レザノフ関連資料貼交屏風		文化元～2年 (1804～05)	守屋壽コレクション 広島県立歴史博物館
220		ヲロシャ船入津之図	今見屋版	19世紀	長崎歴史文化博物館
221		崎陽録		文化年間	長崎歴史文化博物館
222		長崎江魯西亜船渡来之節泰西船聞見録控 文化元甲子年	塚本政直 撰	文化元年(1804)以降	長崎歴史文化博物館
223		フェートン号図(崎陽録)		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
224		フェートン号日記	B.ストックデール	1808～09年	長崎歴史文化博物館
第2節 開港への動き					
225		阿蘭陀使節船巡視見船内図	古川松根	弘化年間頃	長崎歴史文化博物館
226		阿蘭陀国使節行列及ビ立山役所応接配置等ノ図		弘化年間頃	長崎歴史文化博物館
227	重要文化財	別段風説書	長崎奉行所 編	嘉永4年(1851)～	長崎歴史文化博物館
228		出島図『日本雑纂』より	レフィスゾーン	1852年	長崎歴史文化博物館
229		異国船図		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵
230		北亜墨利加人物ペルリ像		安政年間	長崎歴史文化博物館
231		瓊浦筆記	西村正信 識	嘉永7年(安政元) (1854)	守屋壽コレクション 広島県立歴史博物館
232		プチャーチン像	大和屋版、川原慶賀	嘉永6年(1853)	長崎歴史文化博物館
233		嘉永6年ロシア軍艦図	尾形至	明治27年(1894)写	福岡市博物館
234		露国使節プチャーチン長崎入港絵巻		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
235		帝国海軍発祥地	陣内松齡	昭和15年(1940)	呉市海事歴史科学館 (大和ミュージアム)
236		風説袋 地-2	青方	嘉永7年(1854)	長崎歴史文化博物館
237		長崎製鉄所風景図		1857~1861年	長崎歴史文化博物館
第3節 開港へ					
238		長崎奉行宛英文書簡	マイケル・シーモア	1856年9月6日	長崎歴史文化博物館
239	重要 文化財	亜墨利加国条約 並 税則		安政5年(1858)	長崎歴史文化博物館
240	重要 文化財	阿蘭陀国条約並税則		安政5年(1858)	長崎歴史文化博物館
241	重要 文化財	魯西亜国条約并税則		安政5年(1858)	長崎歴史文化博物館
242	重要 文化財	英吉利国条約並税則		安政5年(1858)	長崎歴史文化博物館
243	重要 文化財	仏朗西条約并税則	海関局編	安政5年(1858)	長崎歴史文化博物館
244		申送帳 明治9年	長崎県外務課 編	明治9年(1876)	長崎歴史文化博物館
245	重要 文化財	埋地日記	長崎奉行所 編、長崎県外務課 編	安政6~万延元年 (1859~60)	長崎歴史文化博物館
246		出島写真	ピエール・ロシェカ	1860年頃	長崎歴史文化博物館
247		出島風景図		1860年頃	長崎歴史文化博物館
248		長崎東山手風景図		1857~1861年	長崎歴史文化博物館
249		大浦方面埋立関係略図		安政6~万延元年 (1859~60)	長崎歴史文化博物館
250		南山手からの大浦と出島		1862年頃	長崎大学附属図書館(中央図書館)
251		出島から見た大浦居留地	ボードイン	1865年頃	長崎大学附属図書館(中央図書館)
252		長崎居留場全図	鄰華堂	慶応2年(1866)	長崎大学附属図書館(医学分館)
253		長崎市街の中心と梅香崎居留地	F. ベアト	1866年	長崎大学附属図書館(中央図書館)
254		ドンの山から見た出島と長崎港	上野彦馬	明治時代中期	長崎大学附属図書館(中央図書館)
255		ドンの山から見た大浦居留地と長崎港	上野彦馬	1869年	長崎大学附属図書館(中央図書館)
256		The Nagasaki Times	フランク・ワルシュ	1868年	長崎歴史文化博物館
257		The Nagasaki Express	フィロメノ・ブラガ	1870年	長崎歴史文化博物館
258		染付肥前長崎大浦風景図皿	有田焼	19世紀末	長崎歴史文化博物館
259		肥前崎陽玉浦風景図	歌川貞秀	文久2年(1862)	長崎歴史文化博物館
260		肥前長崎丸山廓中之風景	歌川貞秀	文久2年(1862)	長崎歴史文化博物館
261		大黒町および出島と長崎港口	F. ベアト	幕末~明治時代初期	長崎大学附属図書館(中央図書館)
262		星取山から見た長崎港	F. ベアト	1868年頃	長崎大学附属図書館(中央図書館)
263		長崎奉行と部下たち	ボードイン	1865年頃	長崎大学附属図書館(中央図書館)
264		長崎奉行	ベアト	1864~66年	長崎大学附属図書館(中央図書館)
265		御申送り控	長崎奉行所居留場掛 編	慶応元年(1865)	長崎歴史文化博物館
266		フレデリック・リンガー旧蔵アルバム	上野彦馬ほか	幕末~明治時代	グラバー園
267		清国修好条規	外務省 編、長崎県 編	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館
268		清行備忘録	末次繁雄	壬申(明治5年)4月	長崎歴史文化博物館
269		崎陽大浦真景図	岡月洲	明治時代初期	長崎歴史文化博物館
270		明治天皇長崎港入港図	山本森之助	大正末~昭和初期	長崎歴史文化博物館

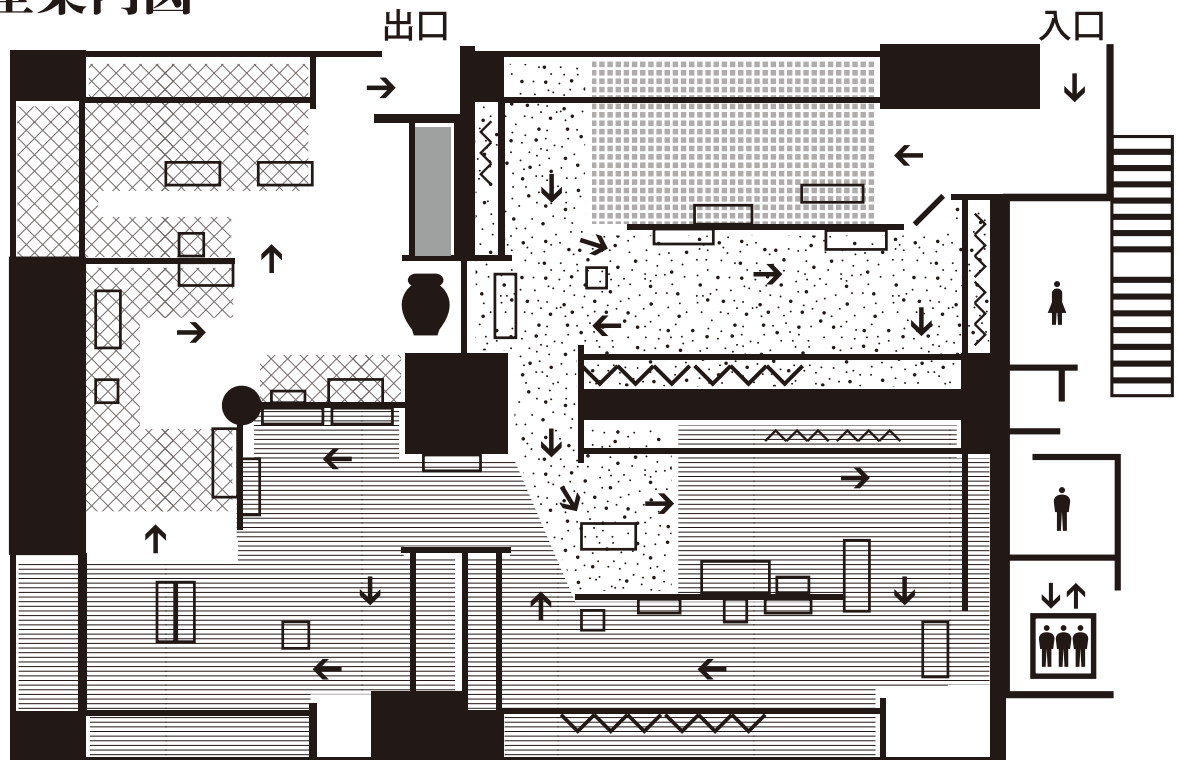
NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵
271		長崎市中之景 『VIEWS OF JAPAN』より	内田九一	明治7年(1874)頃	長崎歴史文化博物館
272		旧明治天皇行在所 鳳凰彫刻屋根飾		明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館

エピローグ 「異国情緒」の源流

「長崎開港記念」のあゆみ

273		長崎開港記念会記録 第1回	長崎商工会議所／編	昭和5年(1930)	長崎歴史文化博物館
274		全国特産品博覧会案内 長崎開港三百五十年記念		大正3年(1914)	長崎歴史文化博物館
275		開港記念祭の葉 長崎開港366年	長崎商工会議所／編	昭和11年(1936)	長崎歴史文化博物館
276		長崎開港367年記念 開港の葉	長崎商工会議所／編	昭和12年(1937)	個人蔵
277		開港記念茶会絵巻		昭和45年(1970)	長崎歴史文化博物館
278		長崎開港400年祭ポスター	長崎開港400年記念実行委員会／編	昭和45年(1970)	長崎歴史文化博物館
279		顕彰状	長崎開港400年記念実行委員会	昭和45年(1970)	大村市歴史資料館
280		ミャンマー黒褐釉大壺		17～19世紀頃	鎮西大社 諏訪神社

展示室案内図



第3章 もうひとつの開港
 19世紀に入り、オランダ船、中国船以外の異国船が接近し、海外防備への意識が高まっています。幕末のペリー来航を機に日本は対外政策を転換、安政の開港を受け、外国人居留地が新たに設けられるなど、長崎の町も変化の時を迎えます。

エピローグ 異国情緒の源流
 近世期、長崎にとって大きな転換点となった二度の開港。特に「最初」の開港である元龜2年(1571)の開港は20世紀以降、節目の年にその歴史が再認識され、継承されてきました。

ミャンマー黒褐釉大壺
 鎮西大社 諏訪神社蔵

プロローグ 長崎開港前夜
 元龜2年(1571)の開港前の長崎の様子をたどります。

第1章 長崎開港
 元龜2年(1571)ポルトガル船が入港し、開港後の長崎では町建てが行われました。キリシタンの中心地として展開した長崎の町を中心にご紹介します。

第2章 長崎の町と港～賑わう港、華開く文化～
 江戸時代、貿易都市として重要な役割を果たした長崎。往来する人々、行き交う船、海外との交流で華開いた文化などをご紹介します。また、数多く描かれ、長崎のイメージともなった「長崎港図」にも注目します。